

# ケニア経済概況

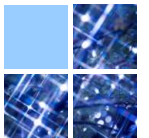
2023年1月

ジェトロ ナイロビ事務所

調査・事業担当 中川

JETRO Nairobi

禁無断転載 Copyright©2022 JETRO. All rights reserved.



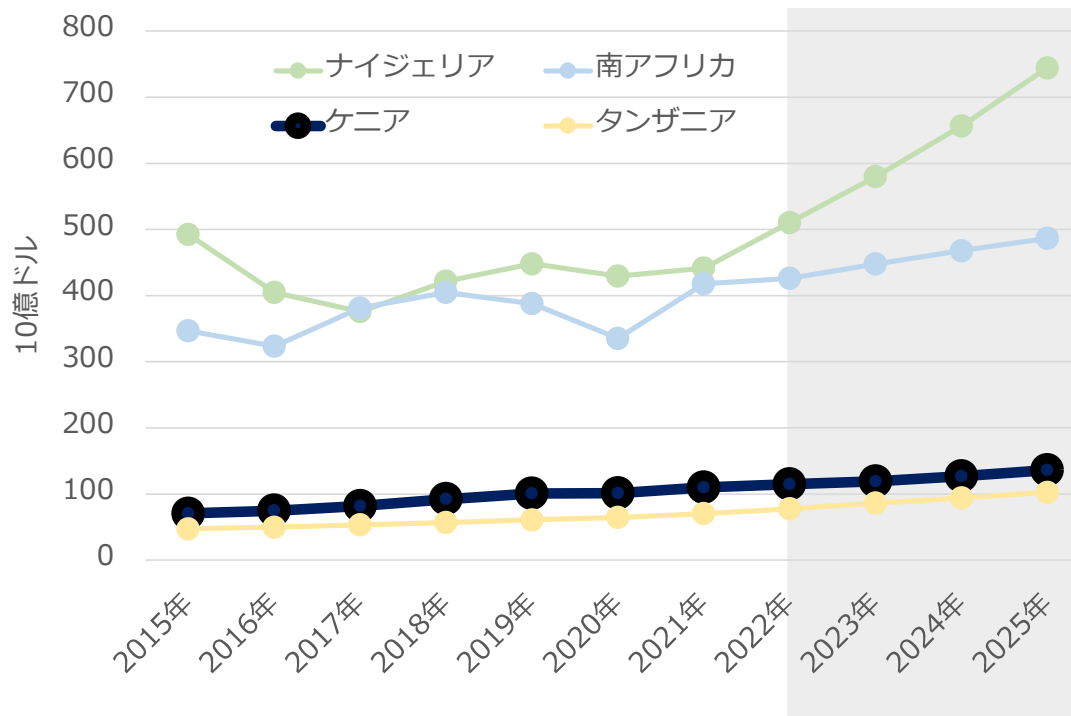
# Contents

- ① サブサハラ・アフリカの経済概況 . . . . . 3
- ② ケニアGDP、成長率推移 . . . . . 5
- ③ ケニア分野別GDP . . . . . 6
- ④ ケニアの外貨、為替、物価上昇率 . . . . . 8
- ⑤ ケニアの債務状況と2国間債務の推移 . . . . . 9
- ⑥ ケニアの貿易 . . . . . 10
- ⑦ ケニアと日本の貿易関係 . . . . . 12
- ⑧ ケニアの貿易：貿易収支と課題 . . . . . 13
- ⑨ ケニアの就労 . . . . . 14
- ⑩ ケニアの賃金 . . . . . 15
- ⑪ ケニアの通信 . . . . . 16
- ⑫ ケニアの電力 . . . . . 17
- ⑬ ケニアの自動車販売傾向 . . . . . 18
- ⑭ 2022年予算教書演説 . . . . . 20

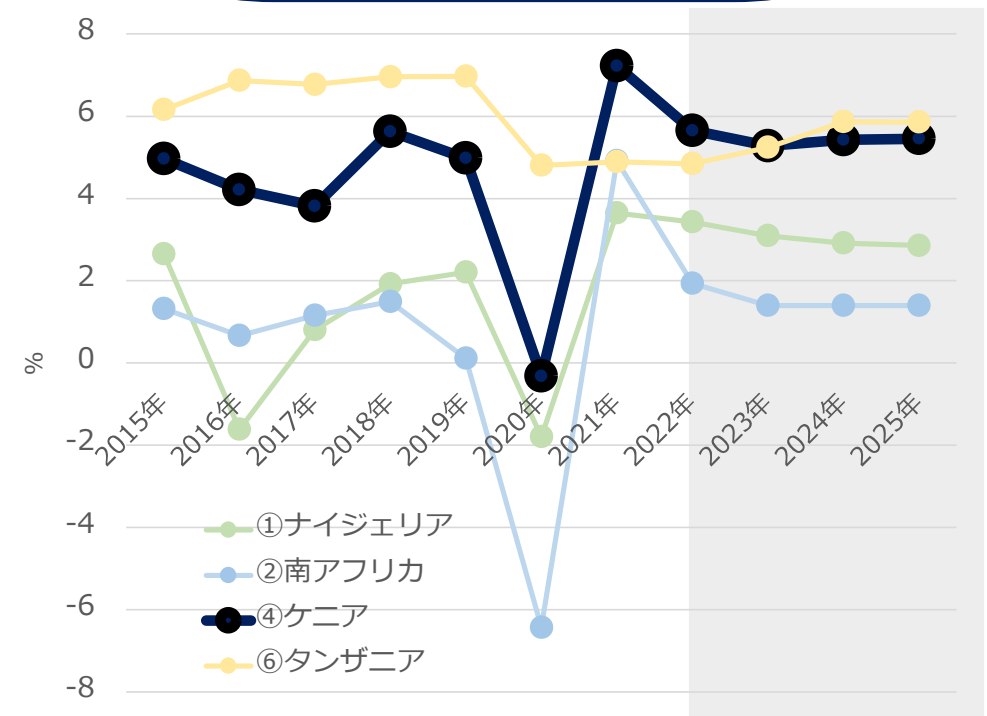
# サブサハラ・アフリカの経済概況

○IMFは2022年4月、サブサハラ・アフリカの経済成長率を3.8%とし、他の地域に比べ緩やかな成長であることを警告。一方、2021年の成長率は3.7%から4.5%に上昇修正した。○ケニアの経済成長率について、2021年は7.2%、2022年は5.6%とした。世界銀行は、2021年の成長率を7.1%、2022年を5.5%と予想している。

### 名目GDP推移と比較



### 実質GDP成長率推移

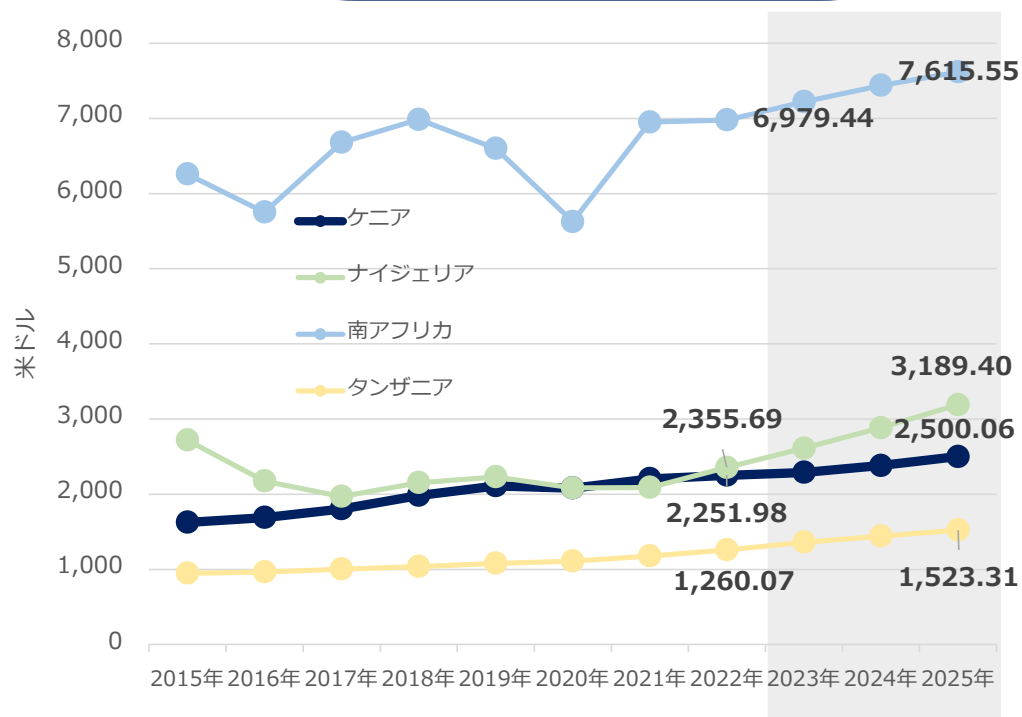


(出所) International Monetary Fund, World Economic Outlook Database, April 2022

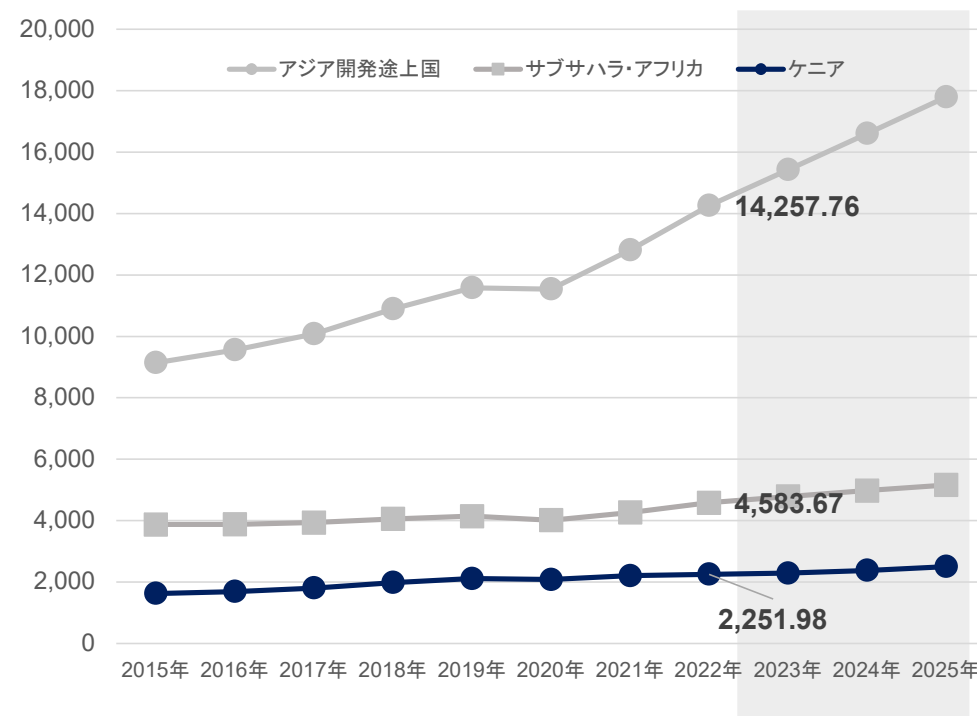
# サブサハラ・アフリカの経済概況

○ケニアの一人当たりGDPは2,290ドル(2021年10月発表)から2,251ドルに下方修正。2025年には2,500ドルに達するとされている。○サブサハラ平均は4,584ドルで、アジア開発途上国の14,258ドルとは大きな差がついている。

### 東アフリカのひとりあたりGDP推移



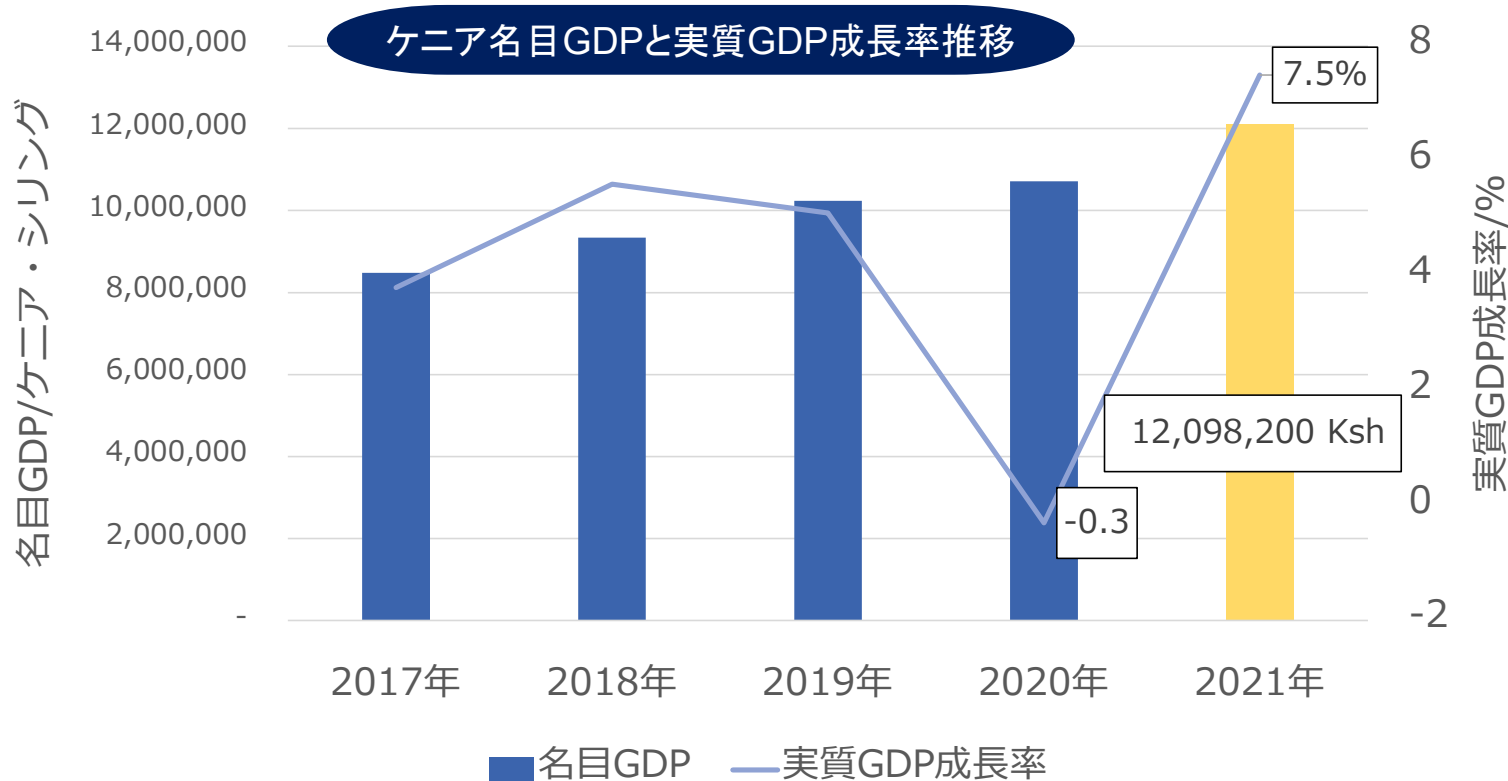
### ひとりあたりGDPの比較



(出所) International Monetary Fund, World Economic Outlook Database, April 2022

# ケニアGDP、成長率推移

○統計局によれば、ケニア名目GDPは12兆982億Kshで、ケニア統計局発表のGDP成長率は7.5%だった。  
○円安の影響で、日本円にすると13兆8,657億円であり、2019年県内総生産と比べると茨城県よりも大きい経済規模となった。



(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

12,098,200Ksh

約13,865,747円

※6月13日時点、1Ksh=1.15円

茨城県の県内総生産

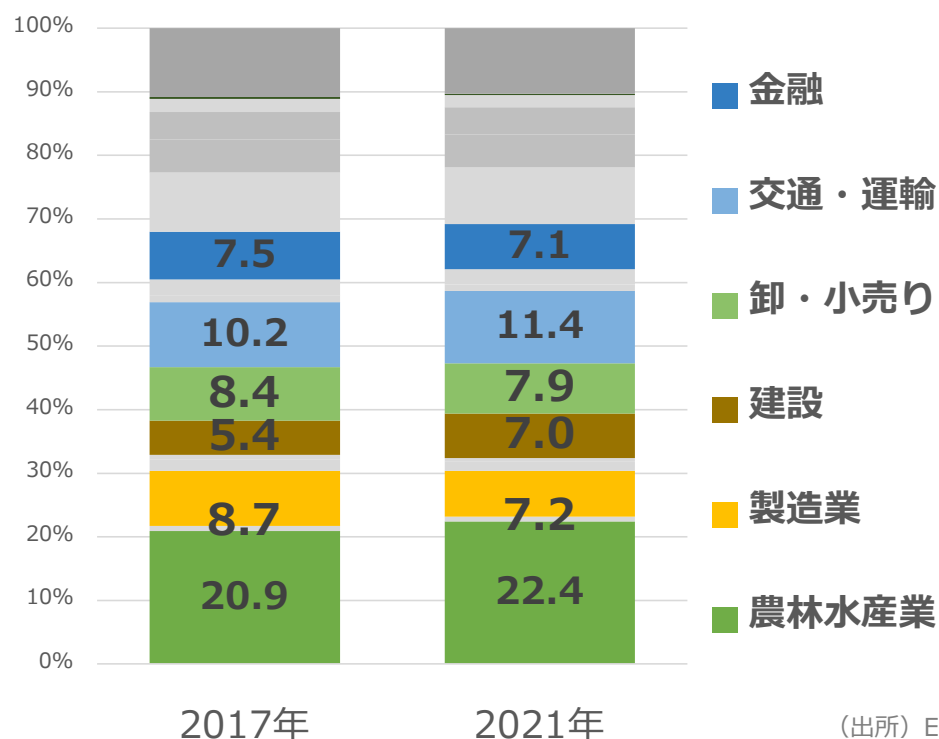
約13兆570億円



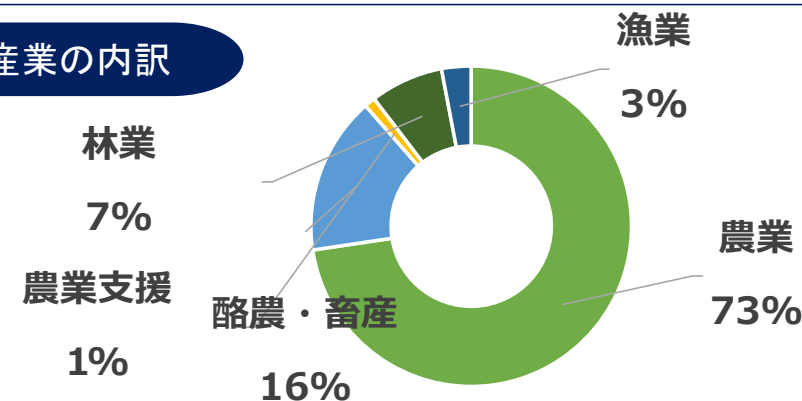
# ケニア分野別GDP

○分野別構成比率で最も大きな割合を占めるのは農林水産省(22.4%)。その内訳をみると、林業(3%)や漁業(3%)が占める割合よりも、農業(73%)や酪農・畜産(16%)が占める割合が大きかった。○製造業の構成比率は2017年の8.7%から1.5ポイント下回る7.2%で、その内訳をみると57%が食品加工業だった。IMFは製造業の後退を懸念。

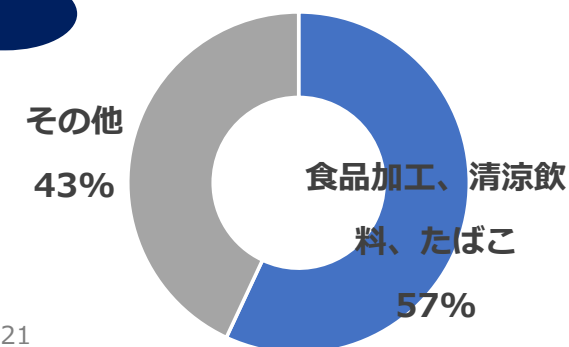
### ケニアGDP構成比率



### 農林水産業の内訳



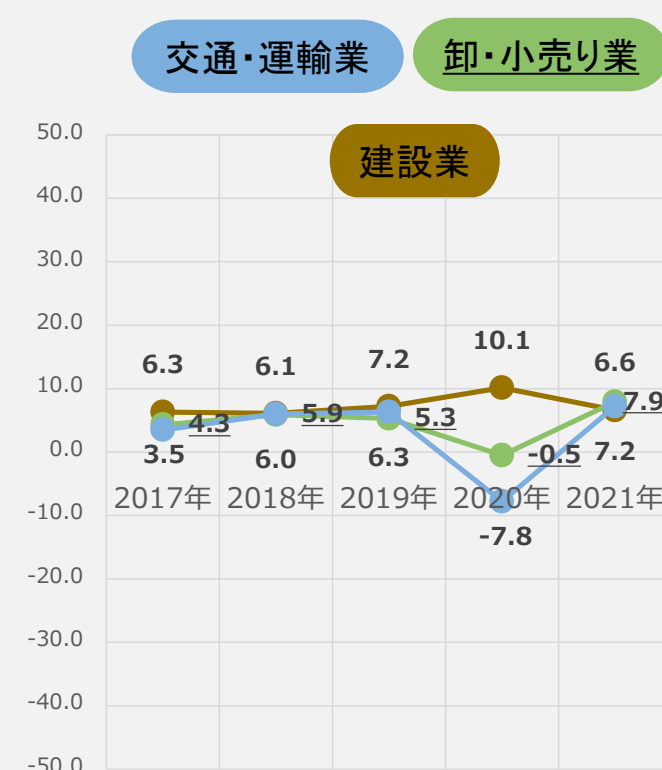
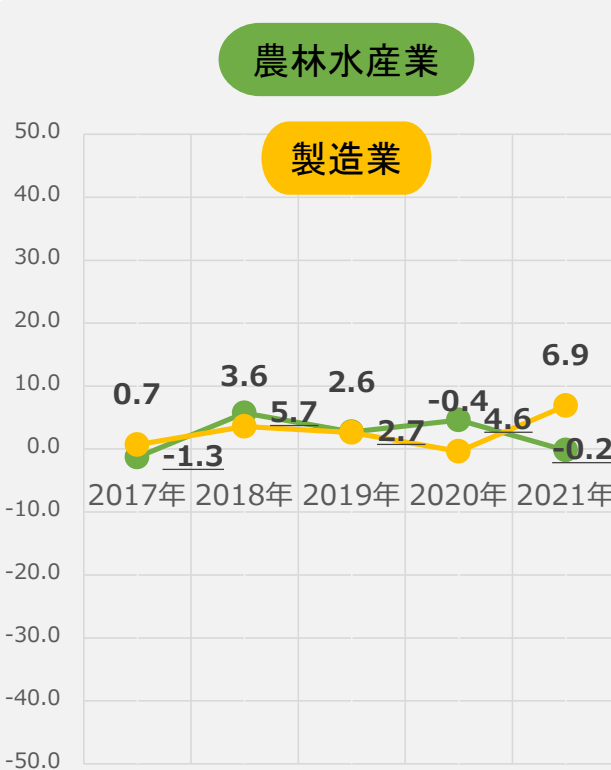
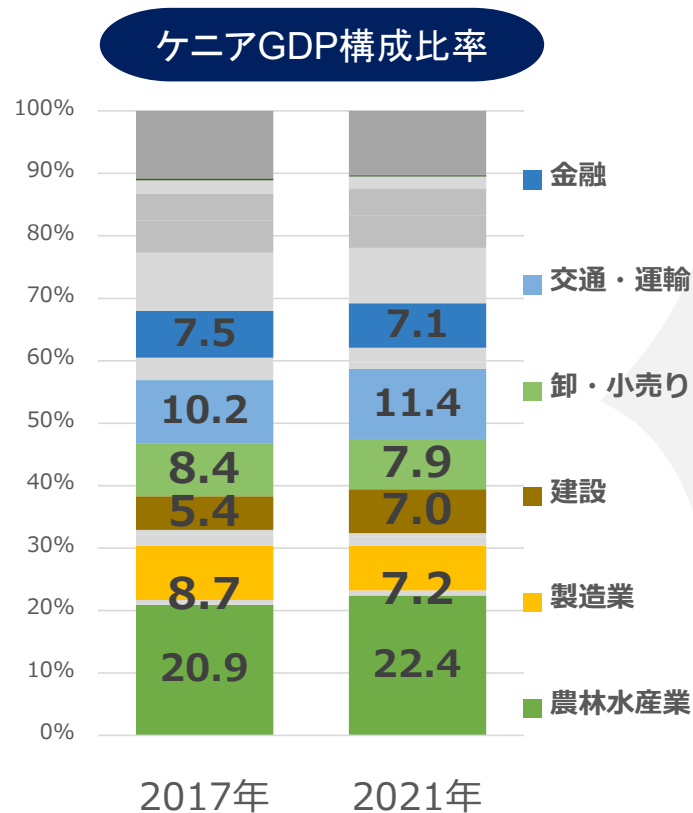
### 製造業の内訳



(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

# ケニア分野別GDP

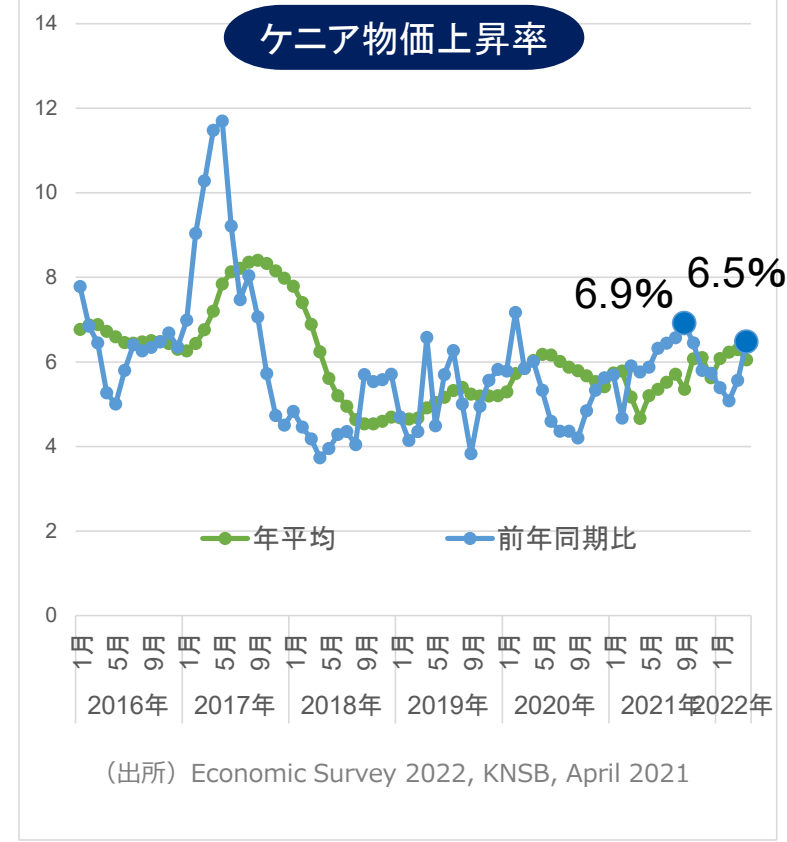
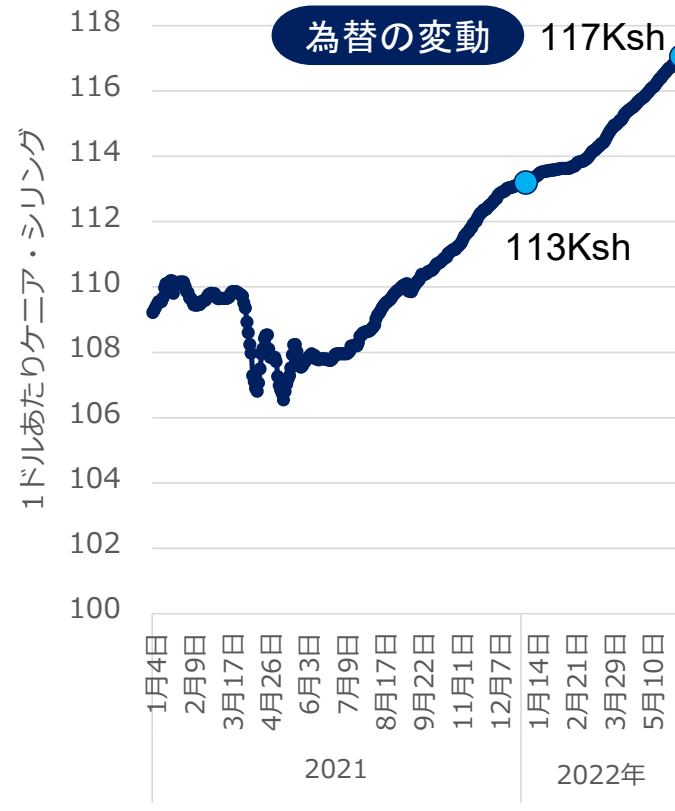
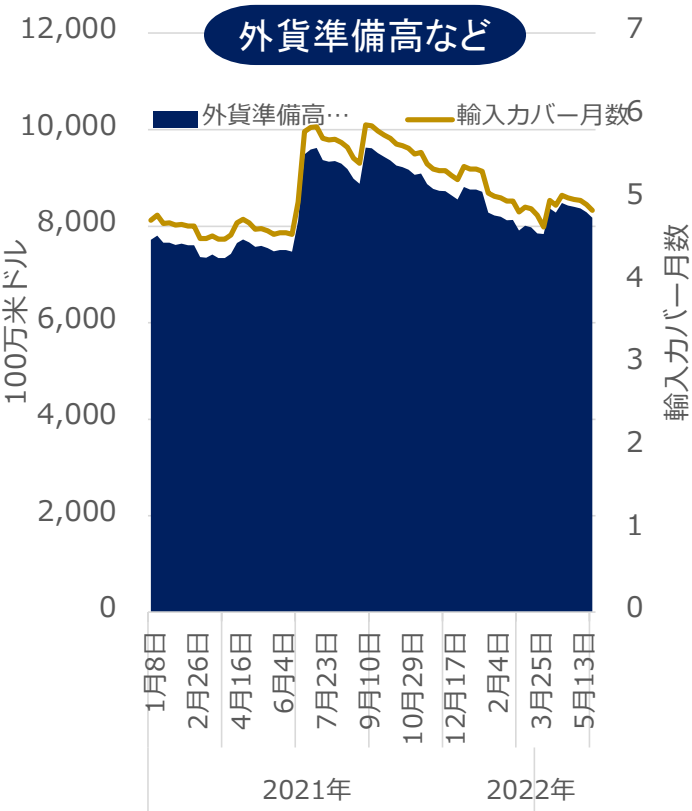
○農林水産業の成長率は干ばつなどの影響を受け△0.2%。2021年の分野別成長率では唯一のマイナス成長だった。  
 ○製造業(+6.9%)、建設業(+6.6%)、卸・小売業(+7.9%)、交通運輸業(+7.2%)は好調に推移。他にも、構成比率が低い金融業(+12.5%)、教育業(+21.4%)、ホテル・飲食業(+52.5%)が好調だった。



(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

# ケニアの外貨、為替、物価上昇率

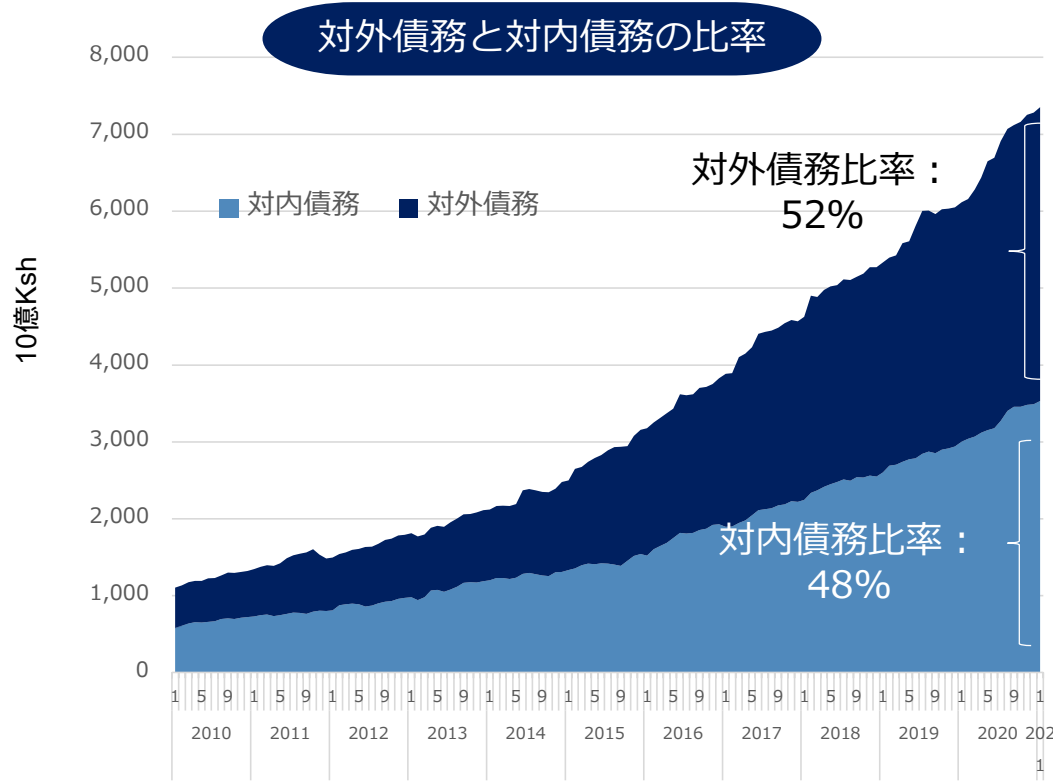
○2021年以降のケニアの外貨準備高は、2021年9月10日の96億ドル(輸入カバー月数5.9か月)をピークに下落しており、2022年4月には78億ドル(輸入カバー月数4.7か月)まで下がった。為替は6月には年初から約3.5%上昇して1ドル117Kshとなった。物価も上昇しており、特に2021年9月は前年同期6.9%、2022年4月には同6.5%を記録した。



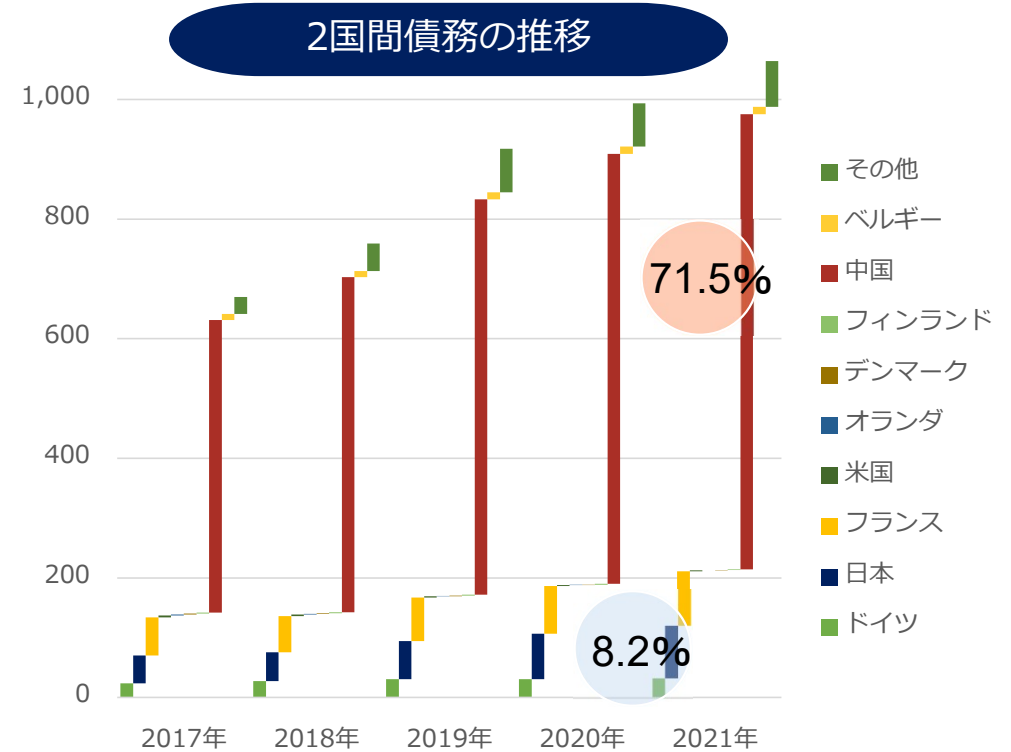


# ケニアの債務状況と2国間債務の推移

○2022年予算教書演説では、IMFによる債務管理プログラムの効果があったとされたが、公的債務のGDPに占める割合は59%に上昇中。引き続き債務管理が課題との指摘もある。○対外債務の約3割を占める二国間債務残高をみると、中国が71.5%を占めている。日本は8.2%を占め、構成比率ではフランスに次ぐ3位だった。



(出所) Central Bank of Kenya, Debt Sustainability Analysis; IMF Country Report



(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

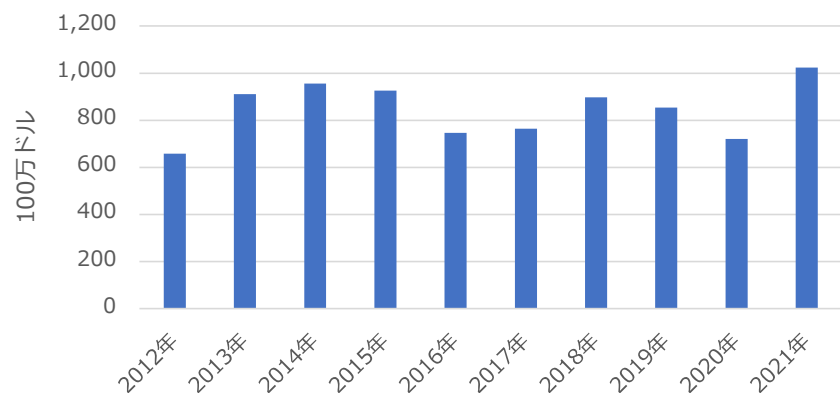




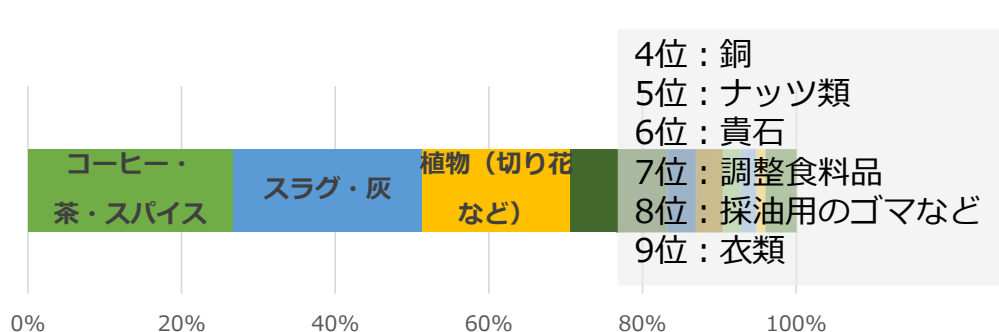
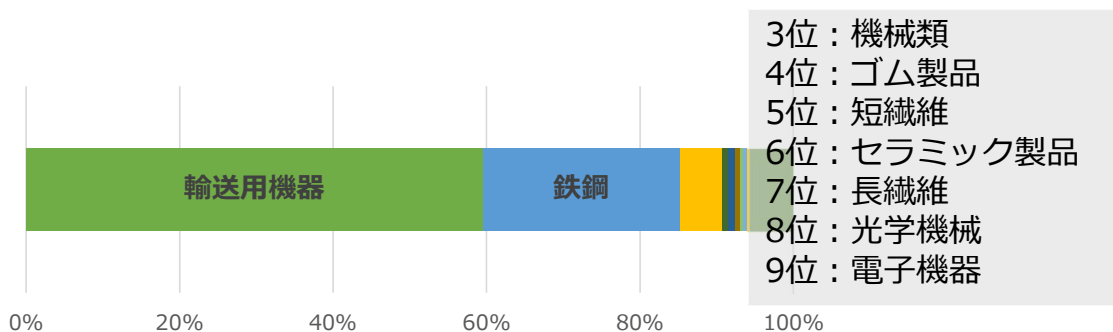
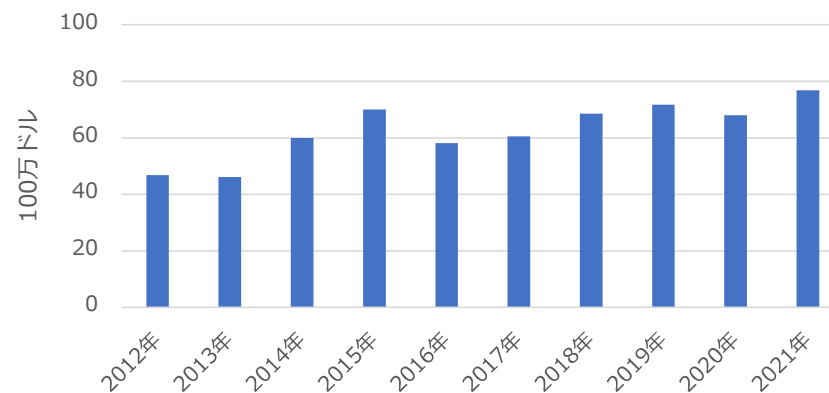
# ケニアと日本の貿易関係

○日本の対ケニア輸出は2021年、前年比+42.9%となる10億2,780万ドルだった。最大構成比59.6%を占めたのが輸送用機器(前年比+51.1%、うち97%を占めたのが自動車(四輪)、うち74%が乗用車)だった。○日本の対ケニア輸入は7,722万ドル(前年比+13.6%)だった。○ケニアは日本に対して、約9億4,700万ドルの貿易赤字となった。

日本の対ケニア輸出推移



日本の対ケニア輸入推移

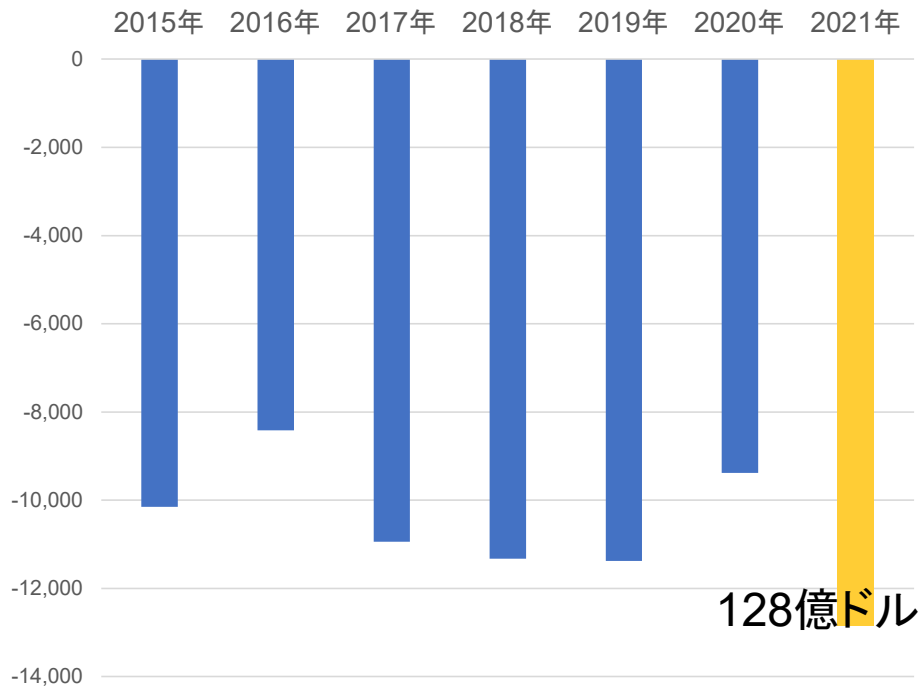


(出所) Global Trade Atlas, KNSB, June 2021

# ケニアの貿易：貿易収支と課題

○ケニアの輸入額、輸出額はともに拡大。しかし、貿易赤字は2020年に改善したものの、燃油価格と建設需要の上昇で輸入額が上昇したことで128億ドルに拡大した(前年比38.9%)。○ケニアの貿易に関する課題として、IMFと世界経済フォーラム(WEF)は、国内外市場へのアクセスやオペレーション環境(国境や港での所要時間)を課題に挙げている。

## 貿易赤字の推移



(出所) Global Trade Atlas, KNSB, June 2021

## 貿易指標

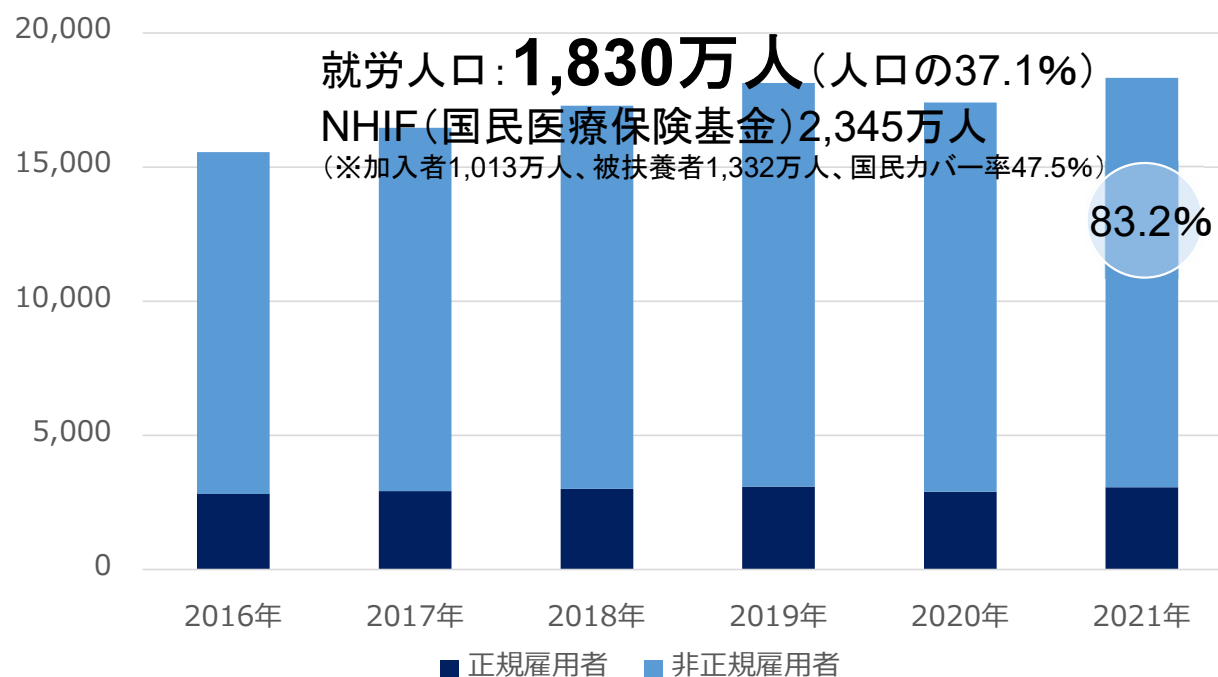


(画像引用) World Economic Forum (WEF) Global Enabling Trade Report 2016.

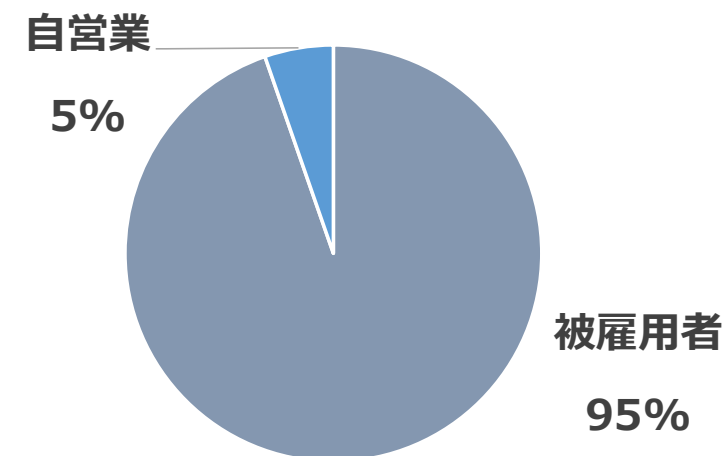
# ケニアの就労

○ケニアの就労人口は1,830万人(人口比率37.1%、前年比+6.0%)、うち83.2%が非正規雇用者。正規雇用者のうち95%が被雇用者とされている。2021年の新規雇用数の81.4%(前年比+5.1%)が非正規、新規の正規雇用数は前年比+4.9%だった。ONHIF(国民医療保険基金)の加入数は2,345万人で、国民カバー率は47.5%(前年比+6.6%)。

就労人口の内訳と推移



正規雇用者の内訳

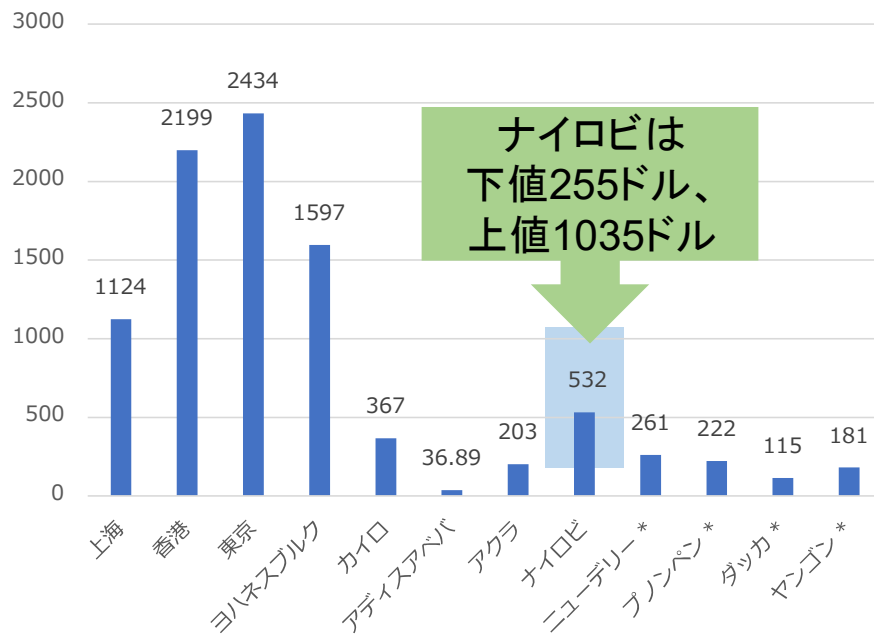


(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

# ケニアの賃金

○ケニアのワーカー賃金は、中値が約532ドルとされており、アジア新興国都市部（ニューデリー、プノンペン、ダッカ、ヤンゴン）と比較すると高い。○2018年以降4年間最低賃金の改定が行われなかった。2022年5月1日（メーデー）に、ケニヤッタ大統領は最低賃金を12.0%上げることを宣言した。改定前の2021年までの最低賃金は以下の通り。

## ワーカー賃金の比較



## 賃金上昇率

(単位:%)

年	賃金 引き上げ率	物価上昇 率
2009	18.0~20.0	10.5
2010	10.0	4.1
2011	12.5	14.0
2012	13.1	9.4
2013	14.0	5.7
2014	0.0	6.9
2015	12.0	6.6
2016	0.0	6.3
2017	18.0	8.0
2018	5.0	4.7
2019	0.0	5.2
2020	0.0	5.4
2021	0.0	6.1
2022	12	-

## 2021年までの最低賃金

職業	ナイロビ、モン バサ、キスム	ナイロビ近郊 地方都市	他都市
一般労働者	13,572.90	12,522.70	7,240.95
ウェ이터、コック、鉱山労働者	14,658.85	13,005.70	8,366.35
警備員	15,141.95	14,038.00	8,636.30
工作機械オペレーター	17,561.00	16,428.30	13,431.30
デザイナー	20,904.90	19,112.05	16,295.95
テーラー、ドライバー（中型）	23,039.40	21,175.15	18,881.21
営業マン、トラクタードライバー	25,435.20	23,731.80	21,418.50
レジ係、ドライバー（大型）	30,6027.45	28,822.10	27,023.95
職工（グレードなし）	18,319.50	16,907.90	13,975.55
職工Ⅲ	23,039.45	21,175.15	18,845.55
職工Ⅱ	24,884.05	23,731.80	21,418.50
職工Ⅰ	30,627.45	28,822.10	27,024.00

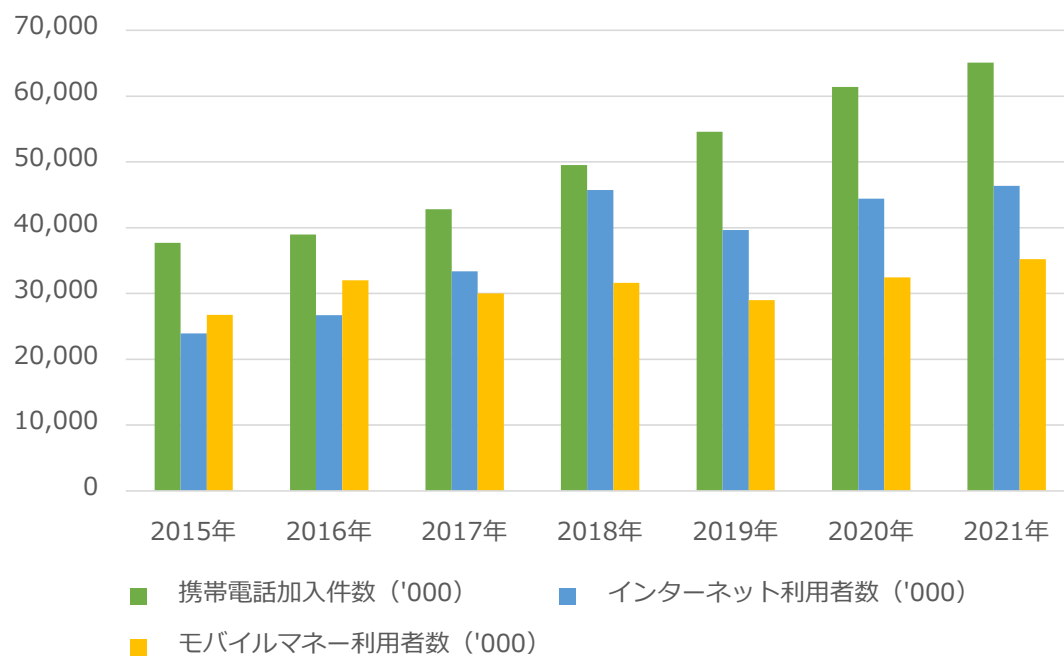
(出所) ジェトロ投資比較調査

\*2021年3月発表。そのほかは2022年3月発表の数字を引用Economic Survey 2022, KNSB, April 2021  
[President Kenyatta announces 12 percent minimum wage increase for Kenyan workers | The Presidency](https://www.president.or.ke/press-releases/2022/05/01/president-kenyatta-announces-12-percent-minimum-wage-increase-for-kenyan-workers)

# ケニアの通信

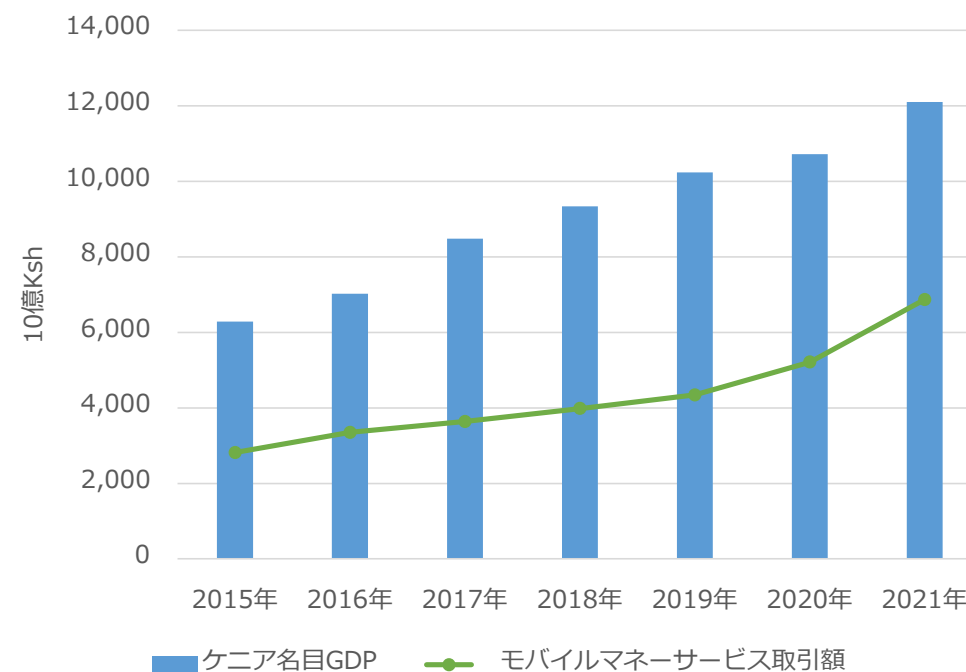
○携帯電話加入件数は6,509万人で、普及率は131.8%にのぼった。ワイヤレス(スマホ)と固定インターネットの利用件数は4,636万件で、国民カバー率は93.8%となった。○2021年のモバイルマネーサービス取引額は6兆8,690億Kshで、GDPに対する比率は56.7%となった。

### 通信関連指標の推移



(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

### モバイルマネー取引額の推移

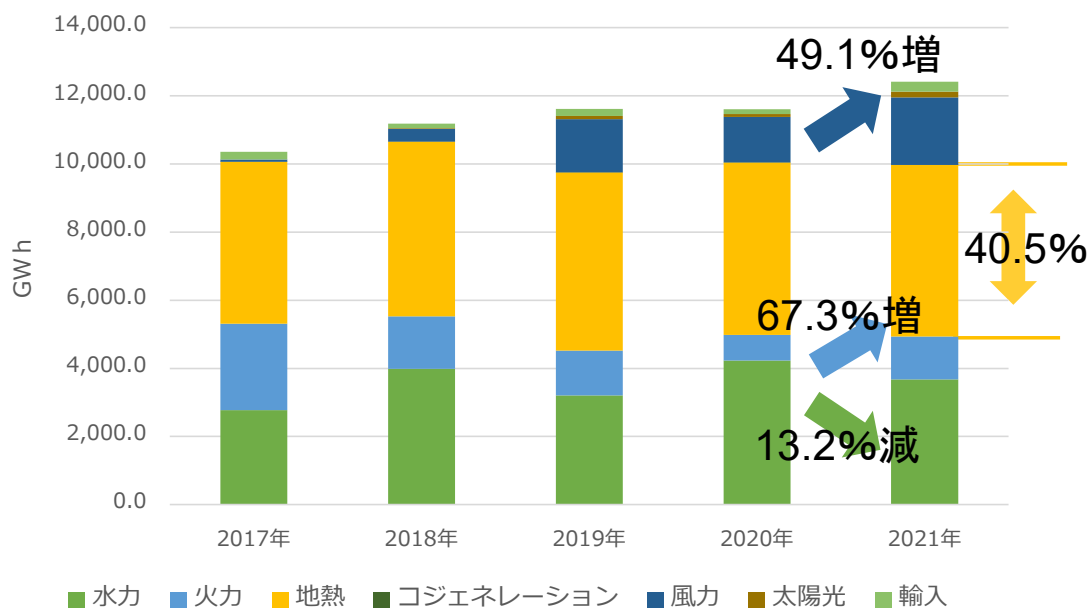




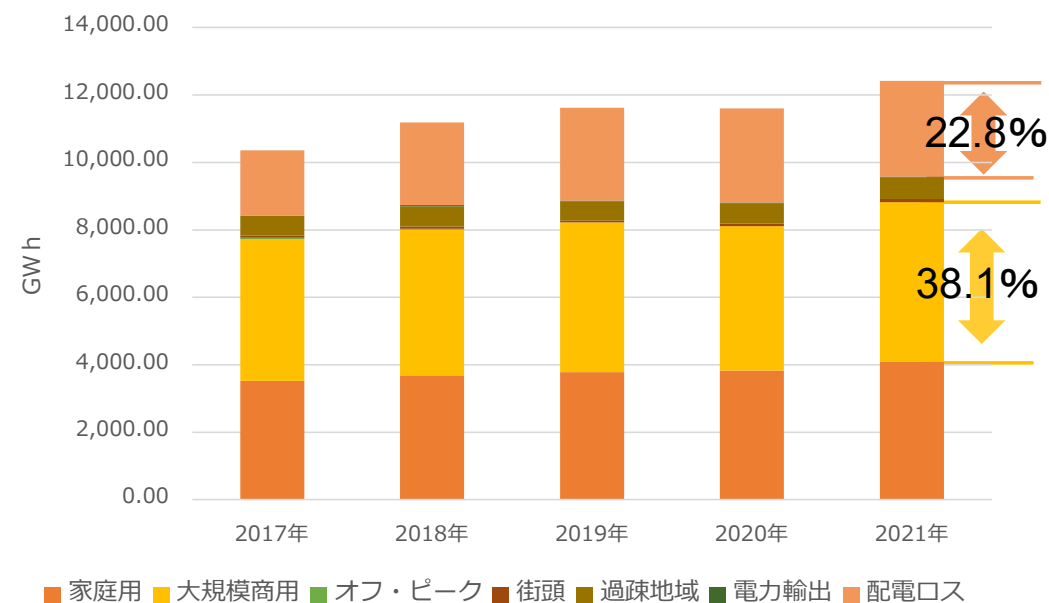
# ケニアの電力

○発電実績の内訳をみると、地熱の割合が40.5%（前年比0.5%減）、風力が16.0%（同49.1%増）を占めた。干ばつの影響で構成比29.6%の水力発電は前年比13.2%減、構成比10.2%の火力は前年比は67.3%増だった。○電力供給をみると、大規模商用利用は38.1%。また、発電量の22.8%が漏電や盗電による損失となっている。

### 発電実績の推移



### 電力供給の内訳と推移

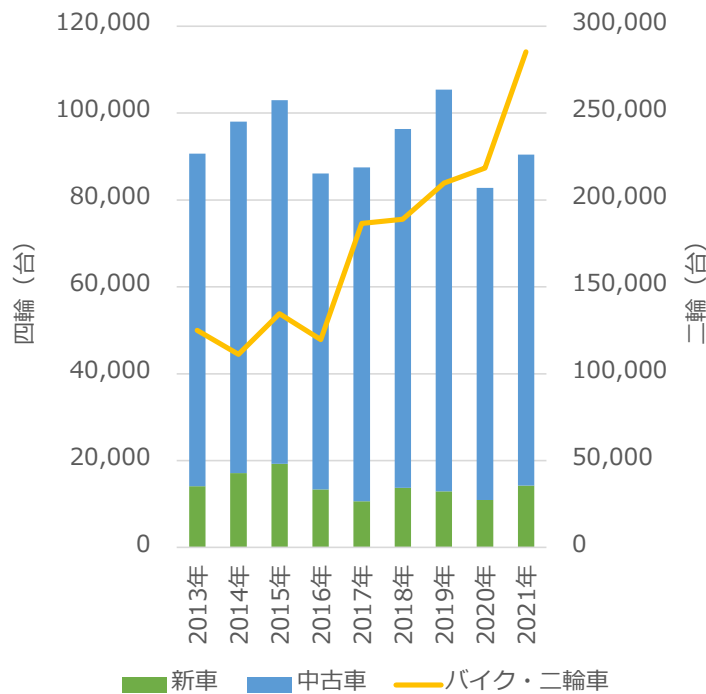


(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

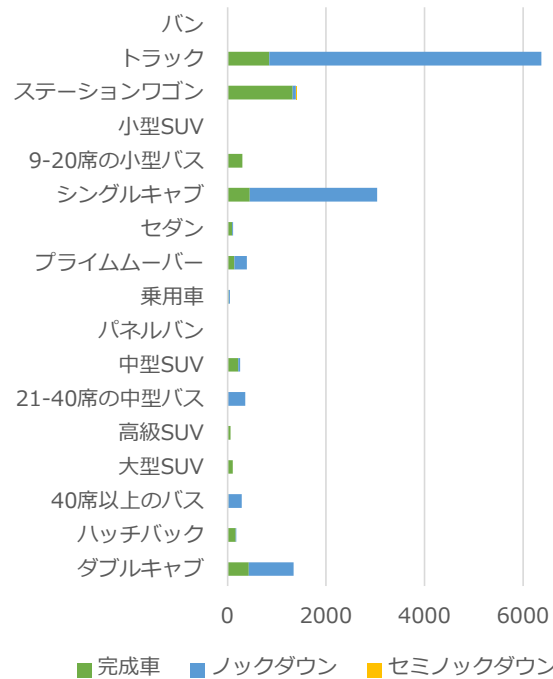
# ケニアの自動車販売動向

○自動車(四輪)の登録台数は10万5,413台(前年比+9.4%)、うち新車販売台数が14,250台(構成比率13.5%、前年比+29.8%)。新車トップシェアはいすゞ自動車(構成比39.4%)、2位はトヨタ自動車(構成比26.3%)。トラック(構成比率44.7%)、シングルキャブ(同21.3%)、ステーションワゴン(同9.7%)、ダブルキャブ(同9.4%)など商用車が中心。○バイクの販売台数は28万5,203台(前年比+30.6%)と好調。○新規登録数の最大構成比率は71.1%のステーションワゴンで、前年比+11.7%。

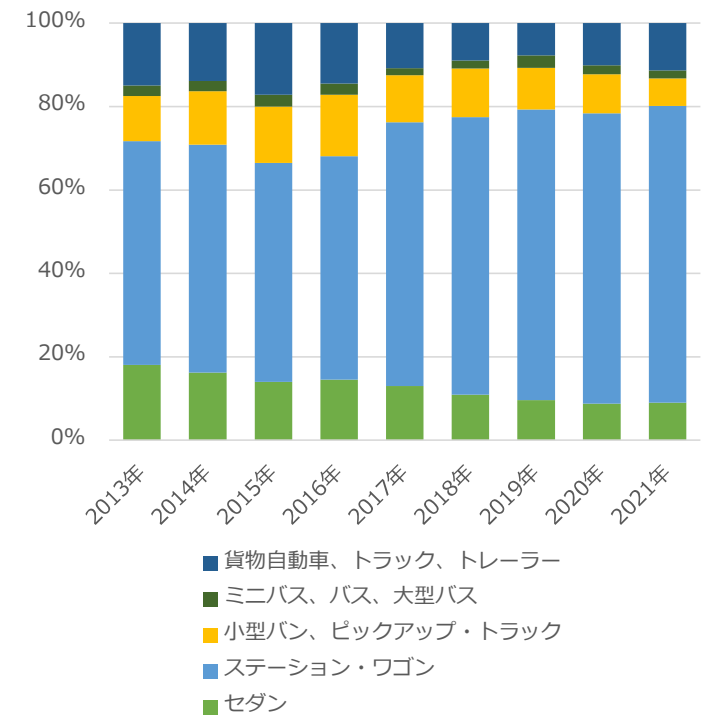
自動車登録台数の推移



新車(四輪)の内訳



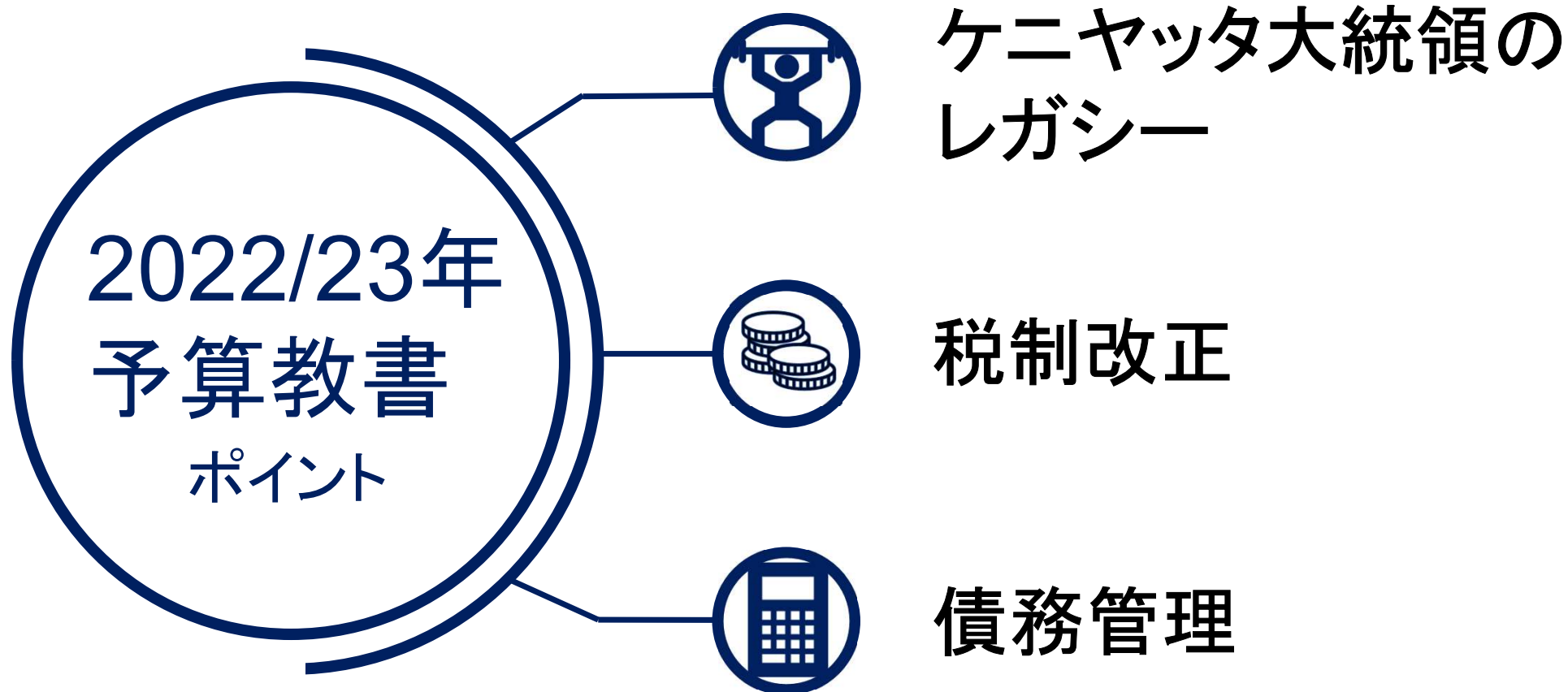
新規登録(四輪)の内訳



テーマ:

JETRO Nairobi

# 「生活改善のための、経済回復の加速」





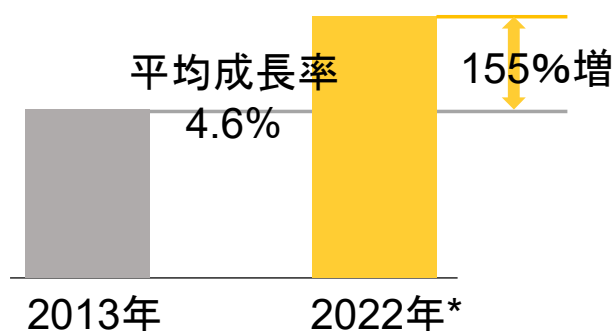
# ケニヤッタ大統領のレガシー

JETRO Nairobi

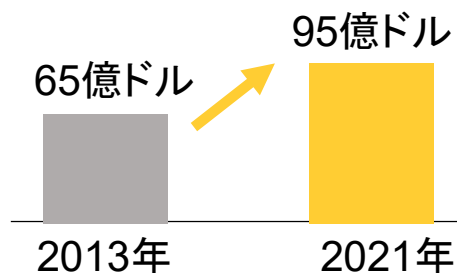
禁無断転載 Copyright©2022 JETRO. All rights reserved.

○名目GPDは2013年の5兆3千億Kshから2022年には155%上昇して13兆5千億Kshとなる見込み。平均経済成長率は、新型コロナウイルスに見舞われながらも4.6%を維持。○外貨準備高は65億ドル(輸入カバー月数4.4)から95億ドル(同5.6)に改善。○海外送金額は1,123億Kshから4,368億Kshと300%を達成。

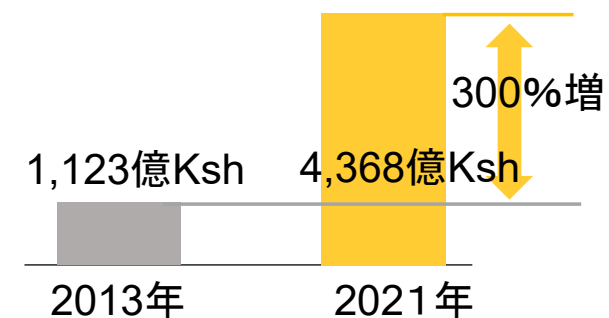
## GDP



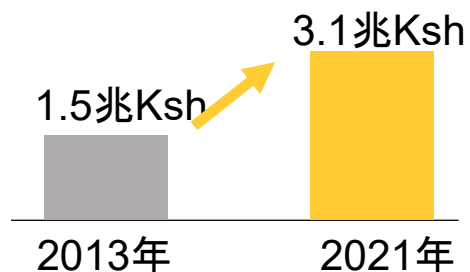
## 外貨準備高



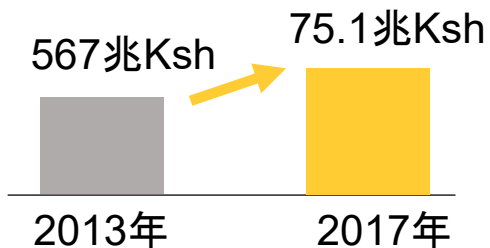
## 海外送金額



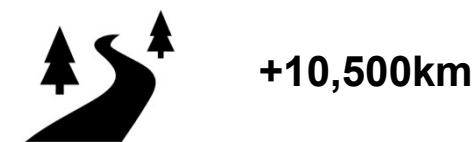
## 商用銀行の民間企業への融資額



## FDI



## 道路

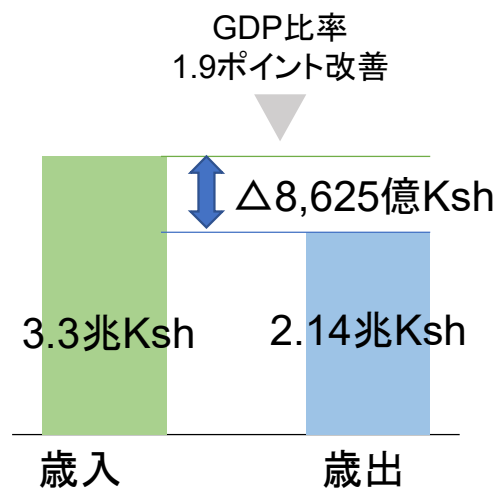


(出所) 2022年4月7日予算教書演説



# 税制改正

○予算(歳出)総額は3.3兆Ksh(GDP比率23.9%)。歳入(税收、助成金を除く)は2.14兆Ksh(同15.3%)を見込む。  
○財政赤字は8,625億Ksh(同6.2%)となり、2021/22年度の1兆243億Ksh(同8.1%)からは改善。○税制改正に取り組むとするものの、選挙前の混乱を避けるため大幅な改正は先送りとなっている模様。



## 税制改正

(出所) 2022年4月7日予算教書演説  
※PWC Budget Bulletin 参照

- 1 所得税法の改正:特に、非居住者の取引所得への課税強化
- 2 物品税の増税:物価上昇率を考慮し、特定品目に対し10%の増税
- 3 輸入関税の変更:EACでの取り決めを変更
- 4 現地製造業者はIDF(3.5%)、RDL(2%)免税
- 5 KRAはKRS(Kenya Revenue Service)へ?

## IMF見解

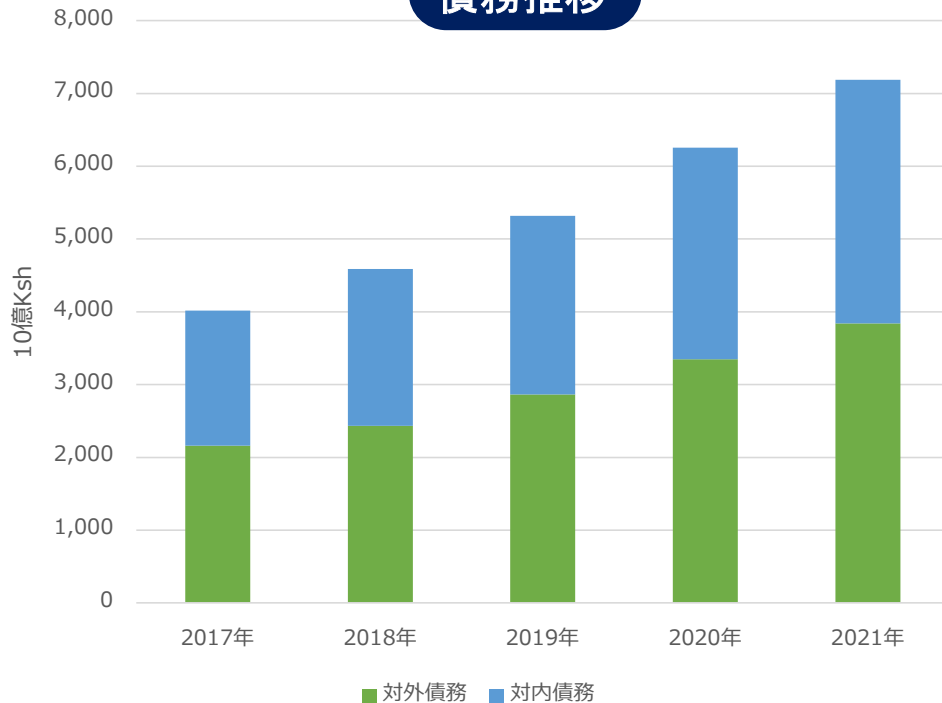
- 税收強化を評価。
- △ アフリカ域内外への輸出力の強化に期待。産業育成を要求。



# 債務管理

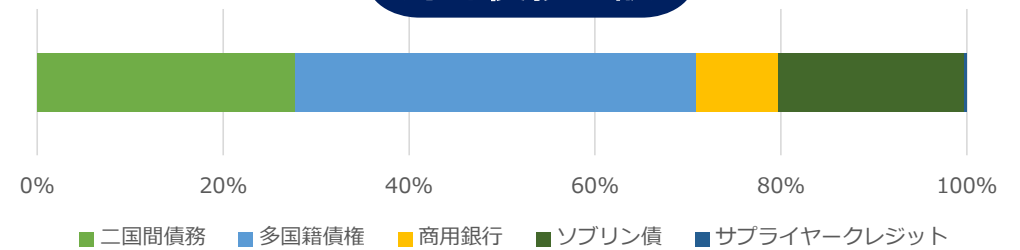
○2021年度、公的債務に充てた予算は総支出額の32.4%にあたる1.09兆Ksh。公的債務残高は7兆1,881億Ksh (GDP比率59.4%)。○IMF、世銀ともにケニア政府の債務管理の姿勢に一定の評価。○二国間債務の割合は29%から27%とわずかに縮小し、多国間債務が39%から43%に上昇。

## 債務推移

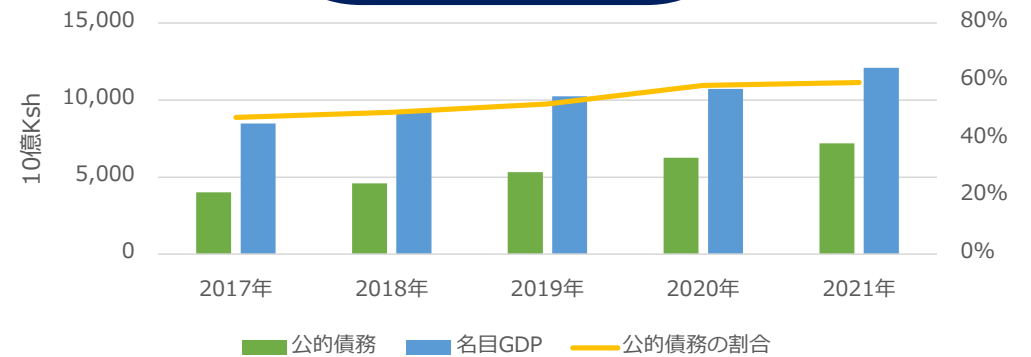


(出所) Economic Survey 2022, KNSB, April 2021

## 対外債務内訳



## 債務とGDPの関係



# ジェトロ・ナイロビ事務所

日本貿易振興機構(ジェトロ)ナイロビ事務所

所在地: 2nd Floor, 9 Riverside, Riverside Drive,

Nairobi, KENYA

E-mail: KEN@jetro.go.jp

※掲載情報については正確を期すようジェトロにおいても最大限努力しておりますが、情報の正確性に関する最終確認や採否については、利用者の皆様の責任でご判断くださいますようお願いいたします。本資料を通じて皆様に提供した情報の利用により不利益を被る事態が生じたとしても、ジェトロはその責任を負いません。※

旬な情報、探してこい!!!!

お困りな貴方へ

## 東アフリカニュース

をご活用ください!

※発行者: ジェトロナイロビ事務所  
※配信: 原則月1回。号外、休刊あり。

メルマガ購読のポイント

- 1 「東アフリカニュースダイジェスト」 (Web非公開情報) をご提供
  - ・現地の主要な報道クリッピング集。
  - ・駐在員による日本語要約、引用ソース (Webリンク) 付。
- 2 現地企業の動向や駐在員のコラム (Web非公開情報) を配信
  - ・2018年11月から「スタートアップ通信」配信開始!
- 3 ビジネス短信や地域分析レポートなど アフリカ最新情報をご案内
- 4 ジェトロナイロビ事務所からご案内

ご購読お待ちしております

★ご登録は30秒で完了。以下リンクよりお申込みください★  
<https://www.jetro.go.jp/form5/pub/ken/newsregistration>